
京都精華大学

KYOTO SEIKA UNIVERSITY 2016

人文学部

HUMANITIES

ポピュラーカルチャー学部

POPULAR CULTURE

芸術学部

ART

デザイン学部

DESIGN

マンガ学部

MANGA

どこにも ないものが、 ここにはある。

1968年、まったく新しい大学の創造をめざして
誕生した京都精華大学。

ここには、ほかの大学と違うところがたくさんあります。

キャンパスには塙や門もありません。

校章も校歌もありません。

それは、大学とは自由な場所であり、

学生、教員、職員みんなの手で

つくり上げていくものだと考えているからです。

常識にとらわれず、新しい分野を

大学教育に取り入れてきたのも特徴のひとつ。

2006年にマンガ学部、2013年には

ポピュラーカルチャー学部を日本ではじめて開設。

マンガや音楽、ファッションといった身近な文化を、
現代における重要な研究分野として位置づけました。

そして、2015年には人文学部が生まれ変わり、

これまでにない新しいカリキュラムを導入。

文学、歴史、社会の3領域の枠を超えた学び方で、
人間を探求します。

ほかのどこにもないものが、ここにはある。

どのように学ぶのか。どんな環境で学べるのか。

自由とはどういうものか。どんな未来が待っているのか。

ほかのどこにもない、京都精華大学の

学び、環境、自由、未来を知ってください。



教員はトップランナーがずらり

京都精華大学の教員には、絵本作家の荒井良二氏や、イラストレーターの村田蓮爾氏といった、デザイナーやアーティスト、マンガ家、アニメーション監督などのクリエイターや思想家の内田 樹氏といった各学問領域を代表する研究者がそろっていただく環境。経験豊富な教員からその知識や技術を直接学び取ることができます。

→P030.P043.P064.P084.P102

社会と連携するプロジェクトが多数

株式会社ワコールと連携し、新しいインナーウェアを企画・デザインするプロジェクトや、京都府からの依頼で子ども向け生活習慣病の啓発マンガ冊子を制作するなど、企業や自治体と連携して取り組むプロジェクトを多数実施。社会で何が求められているのかを考え、それをかたちにし、提案する手法を実践的に学ぶことができます。

→P120

世界的な視点を得る国際交流

京都精華大学は世界各地の26大学と協定を結び、交換留学を積極的に行っています。異なる文化から刺激を受け、視野を広げた学生は制作や研究を飛躍的に進展させています。また、学内には計27カ国から230名の留学生が在籍(2014年5月現在)。留学生との交流がさかに行われています。

→P118

歴史と伝統の地、京都で学ぶ

1300年以上の歴史をもつ街、京都。史跡や伝統建築も多く、文化を学ぶには最適の場所です。また、古くからの伝統技術を受け継ぐ街でもあります。そんな立地を活かしたプログラムも多数実施。たとえば、「京都の伝統産業実習」では、染織や漆工芸などの工房で研修を受け、その技を職人から教わります。京都の伝統にふれることで、専門分野の学びを発展させ、新しい発想を生み出すことができます。

→P119



ここにしかない「学び」

プロフェッショナルな教員がそろい、

社会や世界とつながる京都精華大学の学び。

自分だけの表現を見つけ、深められる場がここにある。



トップクラスの設備や機材を完備

国内屈指の音響環境を備えたレコーディングスタジオやすべての学生が利用できる写真スタジオ、陶芸の巨大窯、紙を原料からつくることができる紙すき工房、液晶タブレットがそろったPCルーム、3Dプリンターなど他大学にはない充実した施設・機材がそろいます。これらは9時から22時まで使用可能。学生の学びを支えます。

→P040.062.082

研究を深める図書館やミュージアム

美術・デザイン書7万冊を含む22万冊の蔵書のほか、DVDやCDも所蔵する「情報館」は、学生の研究・制作を支える施設。館内には、映像や音響編集のための機器を備えた「メディアセンター」もあり、授業課題や作品制作に活用できます。また、約30万冊のマンガを所蔵する「京都国際マンガミュージアム」は、精華の学生ならいつでも無料で利用することができます。

→P128

制作に必要なソフトを無償で使用可能

グラフィックデザインや画像処理の基本ソフトであるAdobeの「Illustrator」や「Photoshop」、Microsoftの「Office」。京都精華大学では、独自のライセンス契約を結んでおり、これらのソフトを無償で使用することができます。そのほか、各コースでは、CADソフト「Rhino 3D」や3DCGソフト「Autodesk® Maya®」といった専門的なソフトウェアを自由に使用することができます。

→P124

自然豊かなキャンパスと動物たち

緑豊かなキャンパス内には、写生やクロッキーのモチーフとして、鹿やクジャク、ウサギ、鶴など数多くの動物が飼育されています。豊かな自然や動物たちは、「生きる教材」として学生たちの画力向上に貢献しています。

→P128



ここにしかない「施設環境」

自由な表現や研究を支える施設や設備。

国内屈指の環境がここにある。



本当の自分を出せる場所

それぞれに好きなものや興味のあることを追求する仲間が、全国から集まる京都精華大学。ここには人目を気にすることなく自分を表現し、友人どうし刺激し合う環境があります。趣味やファッション、見た目や性別にとらわれず、お互いを尊重し合う。そんな校風が根付いています。



表現の自由を体現するキャンパス

文化や芸術を学ぶキャンパスでは、あらゆる場所に作品が展示され、ライブや演劇、パフォーマンスなどが日々行われています。また、イベント告知のチラシや個人の意見を表明する看板は大学のチェックなしで掲示することが可能。学内は表現の自由が約束されています。



学生の手でつくり上げる学園祭

京都精華大学の学園祭「木野祭」のイベントは、独自の視点でゲストを選び、出演依頼から広報、巨大なステージの設営まですべて学生が行います。「どこにでもあるもの」ではなく「どこにもないもの」を自分たちの手でつくり出す、学生たちの自由の精神と自主性の表れなのです。



同じ立場で大学づくり

京都精華大学では、学生も教員も職員も全員が大学をつかっていく存在と考えています。たとえば、学長を選ぶ過程に学生が参加できるなど、学内のルールや運営は、学生の意見を反映して決定されます。その考え方は授業の場面でも同じ。学生と教員が同じ立場で意見を交わす。お互いをひとりの人間として尊重し、認め合っています。



ここにしかない「自由」

どんなことに夢中になり楽しむか、すべては自分次第。
自分たちの手でつくる自由な学生生活がここにある。



高い評価を受けた進路・就職サポート

注目企業の採用担当者を招く企業説明会、大手ゲーム会社のデザイナーからアドバイスを受けられる作品講評会、クリエイティブ企業を訪ねる「東京プレゼンツアー」など独自の進路・就職サポートを行っています。これらの取り組みは文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」において、芸術系大学では唯一優秀校として認定されました。

→P114

就職者の3分の2がクリエイティブ職に

芸術系学部の2013年度卒業生のうち、約3分の2がデザイナーやゲームクリエイターなどのクリエイティブ職に就いています。クリエイティブ職は人気が高く、採用人数も少ない職種。そんななか、京都精華大学がクリエイティブ職への就職に強いのは、4年間で身につけた企画力、発想力、造形力、描画力が社会で評価されているからです。

→P113

「好き」と「得意」を仕事にして高い就職満足度

「何をするのが好きなのか」「どんなことが得意なのか」、学生の個性をしっかりと理解し、適性に合わせた支援を行うのが、京都精華大学の進路・就職サポートのモットー。学生に寄り添った進路・就職支援が、就職先への満足度調査で「不満」と答えた人がわずか2%という結果につながっています。

就職以外の進路もしっかりサポート

マンガ家や美術作家、デザイナー、起業など、企業就職以外の進路を希望する学生への支援も充実。マンガ作品講評会では、大手出版社の編集者から直接指導を受けられます。また、イラストレーターや作家として活躍するクリエイターを招き講演会を行うなど、学生一人ひとりが自分らしい将来を歩めるようニーズに合わせた機会を用意しています。

→P117



ここにしかない「未来」

京都精華大学のめざす未来のかたち、

それは「好き」と「得意」を活かし、卒業後もしあわせであること。

自分らしく、いきいきとした未来に導くサポートがここにある。

いま、 ここから はじまる。

京都精華大学には、人文学部、
ポピュラーカルチャー学部、芸術学部、
デザイン学部、マンガ学部の5つの学部と
24のコース・専攻があり、約3,600人の学生が、
自分の好きなことに妥協せず、
真剣に向き合っており取り組んでいます。

ワクワクする思いをかたちにしていくことで、
なりたい自分に近づいていく。

ここには、好きなことを思う存分追求することで、
「好き」を将来役に立つ力へと成長させる環境があります。

次のページからは、それぞれの
学部・学科・コース・専攻の4年間の学びを紹介します。
あなたが興味をもっていることは、
どこで学ぶことができるのか探してみてください。
それはきっとここでみつけるはずですよ。
好きなものを信じて集まった仲間とともに、
あなたの可能性を広げる一歩がここからはじまります。



CONTENTS

目次

001	どこにもないものが、ここにはある。 京都精華大学の学び、環境、自由、未来。	066	デザイン学部
014	人文学部	068	イラストコース
016	学部長インタビュー／人文学部の4年間の学び	070	グラフィックデザインコース
018	文学専攻	072	デジタルクリエイションコース
020	歴史専攻	074	プロダクトコミュニケーションコース
022	社会専攻	076	ライフクリエイションコース
024	ことば演習／外国語学習	078	建築コース
026	ソーシャルデザイン・プログラム	080	学生作品紹介
028	フィールド・プログラム	082	施設紹介
030	教員紹介	084	教員紹介
032	ポピュラーカルチャー学部	086	マンガ学部
034	音楽コース	088	カートゥーンコース
036	ファッションコース	090	ストーリーマンガコース
038	学生作品紹介	092	マンガプロデュースコース
040	施設紹介	094	ギャグマンガコース
042	学部共通科目	096	キャラクターデザインコース
043	教員紹介	098	アニメーションコース
044	芸術学部	100	学生作品紹介
046	洋画コース	102	教員紹介
048	日本画コース	106	卒業生にきく、京都精華大学で身についた力とは
050	立体造形コース	112	卒業生の進路・就職先
052	陶芸コース	114	進路・就職サポート
054	テキスタイルコース	118	学部・コースの学びを発展させるプログラム
056	版画コース	122	資格取得／大学院
058	映像コース	124	学費／奨学金
060	学生作品紹介	126	キャンパスライフ紹介
062	施設紹介	128	キャンパスマップ
064	教員紹介	130	オープンキャンパス／アクセス
		132	学長からのメッセージ／初代学長岡本清一の言葉

◎この大学案内パンフレットに記載されているカリキュラム、教員・学生のプロフィール・学年などの情報は2015年2月末時点のものです

INDEX 学部・学科・コース・専攻 インデックス

人文学部	総合人文学科	文学専攻	018	
		歴史専攻	020	
		社会専攻	022	
ポピュラーカルチャー学部	ポピュラーカルチャー学科	音楽コース	034	
		ファッションコース	036	
芸術学部	造形学科	洋画コース	046	
		日本画コース	048	
		立体造形コース	050	
		陶芸コース	052	
		テキスタイルコース	054	
	素材表現学科	版画コース	056	
		映像コース	058	
		メディア造形学科	イラストコース	068
			グラフィックデザインコース	070
		デザイン学部	イラスト学科	デジタルクリエイションコース
プロダクトコミュニケーションコース	074			
ライフクリエイションコース	076			
ビジュアルデザイン学科	建築コース		078	
	マンガ学科		カートゥーンコース	088
マンガ学部	マンガ学科	ストーリーマンガコース	090	
		マンガプロデュースコース	092	
		ギャグマンガコース	094	
		キャラクターデザインコース	096	
		アニメーション学科	アニメーションコース	098

学長からのメッセージ

京都精華大学で、
夢中になれるものをみつけてください。

京都精華大学は、文化と芸術を学ぶ大学です。
文化・芸術とは、人生を豊かにし、深みをもたせてくれるもの。
4年間で文化や芸術を学ぶなかで、
ひとつでも夢中になって追いかけられることを
みつけてほしいと願っています。
一生懸命に打ち込み、手や身体を動かして学んだ経験は、
自分なりの価値観を身につけることにつながります。
価値観とは、人生の方向性を決める鍵。
京都精華大学の卒業生には、企業に就職する人もいれば、
マンガ家やアーティストになる人もいますが、
誰かに決められるのではなく、
自分自身で納得のいく道を選んでいきます。
自分の価値観をもつことで、人生のあらゆる局面において、
自分らしい選択ができるようになるのです。
今はまだやりたいことが決まっていなくても大丈夫。
大学とは幅広い学びにふれ、そのなかから自分の進む道を選
ぶことのできる場所だから。
ここにはあなたと一緒に考え、
全力で応援してくれる先生がいます。
充実した設備と、喧噪から隔てられた自然豊かな環境も、
研究や制作を支えてくれるはずです。
文化や芸術に価値を感じているあなた。
京都精華大学で、夢中になれることを探してみませんか？



竹宮恵子 マンガ家
京都精華大学マンガ学部
ストーリーマンガコース教員

1950年徳島県生まれ。68年、『週刊マーガレット』（集英社）の新人賞に佳作入選した「リンゴの罪」でデビュー。代表作「風と木の詩」「地球（テラ）へ…」で小学館漫画賞受賞。両作品は共にアニメ化されている。また、少女マンガだけでなく少年マンガや企業マンガなどさまざまなジャンルで活躍。2000年に京都精華大学の教員となり、マンガ制作の技術指導に加え、カリキュラムや教材作成などマンガ教育の体制づくりに尽力。また、文章では理解しにくい情報をマンガで描く「機能マンガ」や、史料性の高い複製原画「原画（げんがだっしゅ）」の開発などを行っている。08年から4年間、マンガ学部長をつとめた。2014年秋、紫綬褒章受章。

われわれの大学は新しい画布のように、一切の因習的過去から断絶している。そして教師も学生もすべて、まず人間として尊重され、自由と自治の精神の波打つ新しい大学を、これから創造していこうとしているのである。

岡本清一（初代学長）
1968年「入学案内」より

これは、京都精華大学（当時短期大学）が創立された1968年の大学案内パンフレットに書かれた初代学長岡本清一の言葉です。その年、京都精華大学はこれまでにない新しい大学をめざして誕生しました。学生の自由自治が保障され、学生、教員、職員すべてが人間として尊重される大学。その精神は、1973年世界初のマンガクラスの開設にはじまり、人文学部、マンガ学部、デザイン学部、ポピュラーカルチャー学部と、つねに新しい学問領域を切りひらいてきた大学でもあります。

そんな京都精華大学でなら、あなたの新しい一歩を踏み出すことができるはず。あなた自身の「新しい画布」に、自分自身の手で人生を描いてみませんか？